

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟
2020 年度 事業報告

2020 年度は、以下の基本方針に基づき事業を行った。

1. 基本方針

- (1) 社会福祉士及び精神保健福祉士養成カリキュラムの見直しに伴い、両資格の養成教育内容及び教育体制について検討を行い、養成校における教育の充実を図るとともに、既に社会福祉士及び精神保健福祉士の資格を取得した者（既卒者）に対する学び直しの内容及び方法の検討を行い、学習の機会を提供する。
- (2) 大学院を活用した専門職の育成のあり方について検討する。
- (3) ソーシャルワーク教育学校卒業者の福祉関係職種への就業促進と社会福祉士及び精神保健福祉士養成にかかる実習施設の安定的な確保を図るため、事業者団体及び専門職団体等と連携・協働して活動する。
- (4) ソーシャルワーク専門職の社会的認知・地位向上、任用・活用の促進、職域拡大、待遇改善等をはかるための諸活動を行う。
- (5) 高校生や資格取得を目指す社会人等に対して、社会福祉士・精神保健福祉士及びソーシャルワーク専門職に関する広報・啓発活動を強化するとともに、新たな広報展開の方法を検討する。
- (6) 社会福祉士及び精神保健福祉士を目指す者を対象に国家試験合格の支援を行う。
- (7) 災害時における社会福祉関連団体等との連携した活動を推進する。
- (8) ソーシャルワーク専門職の養成にかかる国際動向を情報収集・発信するとともに、国際学術交流と連携の促進を図る。
- (9) ソーシャルワーク専門職養成を担う教員の教育力強化のための方法を検討する。
- (10) 会員校に所属する教員の研修や実践フィールドとの関与のあり方、フィールドワークやインターンシップなどについて検討する。
- (11) 会議等における ICT の積極的な活用とルール化を行い、効果的かつ効率的な法人運営と経費節減を図る。
- (12) 関係機関との連携強化を図る。
- (13) 上記基本方針を実施・達成するため、本連盟会員校の理事長・学長・校長を招集し「理事長・学長・校長会議」を開催する。
- (14) その他、上記の基本方針を達成するために必要な活動を推進する。

2. 法人運営

新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止する観点から、2020 年度の諸会議は基本的に web（オンライン）にて実施した。

(1) 総会の開催

① 2020 年度通常総会

日 時： 2020 年 6 月 26 日（金）13 時 30 分～15 時

方 法：書面表決ならびに映像配信により開催（新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から）

出席者：正会員 270 校のうち、出席正会員 5 校、書面表決 234 校：出席計 239 校

議 案：

第 1 号議案：2019 年度事業報告および決算（案）について

>>第 1 号議案関連：2019 年度監査報告

第 2 号議案：役員を選任について

（2）理事会の開催

① 2020 年度第 1 回理事会

日 時：2020 年 6 月 5 日（金）17 時 30 分～19 時

方 法：ZOOM による遠隔会議

出席者：理事 15 人のうち 13 人 監事 3 人のうち 3 人 相談役 3 人のうち 3 人 顧問 1 人のうち 1 人

議案・報告事項：

第 1 号議案：2019 年度 事業報告（案）について

第 2 号議案：2019 年度 決算（案）について

第 1 号及び第 2 号議案関連： 2019 年度監査報告

第 3 号議案：推薦団体の役員改選に伴う外部理事の交代について

第 4 号議案：スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2021 年度（新カリキュラム開始）以降のスクール（学校）ソーシャルワーク実習に関する取扱いについて

第 5 号議案：スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 認定審査結果（案）について

第 6 号議案：入会申請について

第 7 号議案：2020 年度通常総会に上程する議案について

報告 1：ソ教連会員校数について（6 月 5 日現在）

報告 2：退会校について

報告 3：関係団体への委員派遣について

報告 4：令和 2 年度社会福祉推進事業について

報告 5：新職員紹介

報告 6：その他

② 2020 年度第 2 回理事会

日 時：2021 年 3 月 15 日（月）18 時 00 分～20 時 00 分

方 法：ZOOM による遠隔会議

出席者：理事 14 人のうち 12 人、監事 3 人のうち 2 人、相談役 3 人のうち 3 人、顧問 1 人のうち 1 人

議案・報告事項：

第 1 号議案：2020 年度補正予算について

第2号議案：2021年度事業計画（案）について

第3号議案：2021年度予算（案）について

第4号議案：「会員の入会及び退会に関する規則」変更について

第5号議案：スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業変更申請について

第6号議案：スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業規程変更について

第7号議案：事務局人事について

報告1：子ども家庭ソーシャルワーク教育課程認定事業（仮称）の創設にかかる検討体制について

報告2：会員の退会について

報告3：ソ教連会員校数について

報告4：今後の会議日程について

報告5：その他

（3）書面による理事会の開催

① 第1回書面理事会

・議案

- 1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2020年度第2回教育課程認定審査
- 2) 社会福祉系専門職大学院認証評価事業 認証評価委員の欠員補充について

・書類発送日：2020年7月9日／締切日：2020年7月22日

② 第2回書面理事会

・議案

- 1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2020年度第3回教育課程認定審査

・書類発送日：2020年8月7日／締切日：2020年8月21日

③ 第3回書面理事会

・議案

- 1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2020年度第4回教育課程認定審査

・書類発送日：2020年11月6日／締切日：2020年11月20日

④ 第4回書面理事会

・議案

- 1) スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業 2020年度第5回教育課程認定審査

・書類発送日：2020年12月7日／締切日：2020年12月17日

（4）ブロック運営委員長会議

① 第1回ブロック運営委員長会議

日 時：2020年6月27日（土）13時～15時

方 法：ZOOMによる遠隔会議

議 題：

- ・2019年度ブロック活動報告と2020年度のブロック活動について
- ・2020年度社会福祉推進事業について

出席者：

【ブロック】

- ・北海道：伊藤新一郎（北星学園大学）
- ・東北：三浦剛（東北福祉大学）
- ・関東甲信越：船水浩行（東海大学）
- ・東海北陸：中嶋洋（中京大学）
- ・近畿：與那嶺司（神戸女学院大学）
- ・中国四国：高杉公人（聖カタリナ大学）
- ・九州沖縄：河野高志（福岡県立大学）

【役員】

- ・会長：白澤政和（国際医療福祉大学）
- ・常務理事：中谷陽明（桜美林大学）、松本すみ子（東京国際大学）

【事務局】

- ・事務局長：小森敦
- ・事務局次長：杉本美奈子
- ・管理課長：舘内ひとみ

② 第2回ブロック運営委員長会議

日時：2020年7月25日（土）13時～15時15分

方法：ZOOMによる遠隔会議

議題：

- ・2020年度社会福祉推進事業について
- ・災害支援活動について（情報共有）

出席者：

【ブロック】

- ・北海道：伊藤新一郎（北星学園大学）
- ・東北：三浦剛（東北福祉大学）
- ・関東甲信越：船水浩行（東海大学）
- ・東海北陸：中嶋洋（中京大学）
- ・近畿：與那嶺司（神戸女学院大学）
- ・中国四国：高杉公人（聖カタリナ大学）
- ・九州沖縄：黒木邦弘（熊本学園大学）、河野高志（福岡県立大学）

【役員】

- ・会長：白澤政和（国際医療福祉大学）
- ・常務理事：中谷陽明（桜美林大学）、松本すみ子（東京国際大学）

【事務局】

- ・事務局長：小森 敦
- ・事務局次長：杉本美奈子
- ・管理課長：舘内ひとみ
- ・事業係長：大泉圭亮
- ・企画係長：早坂佳恵

③ 第3回ブロック運営委員長会議

日時：2020年8月18日（火）16時～18時10分

方法：ZOOMによる遠隔会議

議題：

- ・コロナ禍における会員校の実習について（情報共有）
- ・2020年度社会福祉推進事業について
- ・災害支援活動について

出席者：

【ブロック】

- ・北海道：伊藤新一郎（北星学園大学）
- ・東北：三浦 剛（東北福祉大学）
- ・関東甲信越：船水浩行（東海大学）
- ・東海北陸：中嶋 洋（中京大学）
- ・近畿：與那嶺司（神戸女学院大学）
- ・九州沖縄：黒木邦弘（熊本学園大学）

【役員】

- ・会長：白澤政和（国際医療福祉大学）
- ・常務理事：中谷陽明（桜美林大学）、松本すみ子（東京国際大学）

【事務局】

- ・事務局長：小森 敦
- ・事務局次長：杉本美奈子
- ・管理課長：舘内ひとみ
- ・事業係長：大泉圭亮
- ・企画係長：早坂佳恵
- ・事務局：志田ひとみ、柳澤久恵、野村彩乃、深澤亜麻音

3. 事業

（1）ソーシャルワーク教育の水準向上等に関する事業

- ① 厚生労働省令和2年度生活困窮者就労準備支援事業等補助金（社会福祉推進事業分）により、「新たな社会福祉士養成カリキュラムにおける教員研修のあり方に関する調査研究事業」を実施
 内容：令和3年度より導入される社会福祉士・精神保健福祉士の新たなカリキュラムに対応した実習・演習科目担当教員並びに実習指導者講習会の新たな講習プログラムの開発を行うとと

もに、養成課程における「講義－演習－実習」を効果的かつ持続的な循環に基づく教育を行うことができるよう、教員研修等のあり方に関する以下の調査・研究を実施。

- ・新カリキュラムによる養成教育を展開するために必要となる基本的研修プログラムについて、「知識アプデ合同研修企画部会（学び直し合同研修企画部会）」を設置して検討を行い、試行研修を実施。なお、「知識アプデ合同研修企画部会」は、本連盟会員校の教員、専門職団体及び事業者団体からの推薦者及び有識者により構成。
- ・新たなカリキュラムによる養成にかかる実習教育を効果的に展開するため、「実習担当教員講習・実習指導者講習部会」及び「演習担当教員講習部会」を設置して実習演習担当教員講習会及び実習指導者講習会の講習プログラムの検討及び試行講習会を実施。なお、「実習担当教員講習・実習指導者講習部会」は、本連盟会員校の教員、専門職団体及び事業者団体からの推薦者及び有識者により構成。
- ・都道府県ごとに、養成校（教員）、職能団体（実習指導者等）、事業者団体（実習施設）等が連携・協働して福祉人材育成・確保に関する取組が展開できるよう、地域ブロック会議を設置して研修等事業連携のネットワークの形成の試み。
- ・ICTを活用した養成教育のあり方及び教育方法と養成校におけるBCP/ECFについて、「ICT・BCP検討部会」を設置して検討。なお、「ICT・BCP検討部会」は本連盟教員に加え、ICT、災害、BCP等の知見を有する有識者により構成。
- ・以下の5つの調査を実施。養成校調査/実習・実習指導担当教員調査/実習指導者調査/社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験受験者調査/自治体調査

② 社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会

○夏期開催

- ・各講習会の開催方法と修了者数

【社会福祉士】

*基礎分野講習

方 法：DVD 視聴により実施

修了者：33 人

*実習分野講習

開催日：2020 年 9 月 8 日（火）～9 月 11 日（金）

方 法：ZOOM によるオンライン開催

修了者：49 人

*演習分野講習

開催日：2020 年 9 月 1 日（火）～9 月 4 日（金）

方 法：ZOOM によるオンライン開催

修了者：49 人

【精神保健福祉士】

*基礎分野講習

方 法：DVD 視聴により実施

修了者：27 人

*実習分野講習

開催日：2020 年 8 月 25 日（火）～8 月 28 日（金）

方 法：ZOOM によるオンライン開催

修了者：39 人

＊演習分野講習

開催日：2020年8月18日（火）～8月21日（金）

方 法：ZOOMによるオンライン開催

修了者：36人

○冬期開催

- ・各講習会の開催方法と修了者数

【社会福祉士】

＊基礎分野講習

方 法：DVD視聴により実施

修了者：3人

＊実習分野講習

開催日：2020年12月4日（金）、5日（土）、12日（土）、13日（日）

方 法：ZOOMによるオンライン開催

修了者：53人

＊演習分野講習

開催日：2020年11月28日（土）、29日（日）、12月6日（日）、7日（月）

方 法：ZOOMによるオンライン開催

修了者：49人

【精神保健福祉士】

＊基礎分野講習

方 法：DVD視聴により実施

修了者：10人

＊実習分野講習

開催日：2020年12月11日（金）、21日（月）、26日（土）、27日（日）

方 法：ZOOMによるオンライン開催

修了者：25人

＊演習分野講習

開催日：2020年12月17日（木）～20日（日）

方 法：ZOOMによるオンライン開催

修了者：21人

- ③ 社会福祉士・精神保健福祉士指定科目教員や実習指導者に向けた教育プログラムについて、令和二年度厚生労働省社会福祉推進事業により調査研究を実施（再掲）

- ④ 本連盟が開発した「コミュニティに強いソーシャルワーカーを養成する研修」（『コソ研』）等の研修の実施に関して、関係団体と連携・協働

≫主 催：長野県社会福祉協議会

≫日 程：2020年8月26日（水）～28日（木）

≫方 法：ZOOMによるオンライン開催の会場の1つ（東京会場）として協力

≫参加者：54人（会場19人、オンライン35人）

- ⑤ 全国社会福祉教育セミナー2020

第50回記念事業として準備していたが、新型コロナウイルス感染症により縮小して開催することとし、第50回大会のプレ企画として位置付けてオンラインで実施

≫日 程：2020年11月15日（日）13時30分～17時45分

≫方 法：ZOOMウェビナーによるオンライン開催

≫参加者：234人

- ⑥ 福祉人材確保の取り組みを強化するとともに、新たな社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラムによる実習教育を円滑に実施するため、推進事業の一環で都道府県域でのプラットフォームの設

立準備（令和二年度厚生労働省社会福祉推進事業）（再掲）

- ・本連盟都道府県担当者への事業説明会
 - ≫日 程：2020年10月27日（火）、11月27日（金）
 - ≫方 法：ZOOM ウェビナーによるオンライン開催
- ⑦ スクールソーシャルワーク関係事業
 - ・スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業
 - ≫認定校数 63校（2021年3月末）
 - ≫新規開設計画認定校数 2校
 - ・スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会
 - ≫開催日：2020年10月31日（土）～11月3日（火・祝）
 - ≫方 法：ZOOMによるオンライン開催
 - ≫修了者：33人
 - ・2020年度スクールソーシャルワーカー基礎研修
 - ≫開催日：2020年10月3日（土）、4日（日）
 - ≫方 法：ZOOMによるオンライン開催
 - ≫受講者：61人
- ⑧ 新たな社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラムにおいて、学校・教育機関がソーシャルワーク実習先として認められたことから、スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程認定事業との関係について整理
- ⑨ 専門職大学院の認証評価機関として認証評価機関連絡協議会等に参加
- ⑩ 認定社会福祉士制度における大学院（教育基幹）ルートの新設および『研修認証ハンドブック』の公開に合わせて、オンライン説明会を実施
- ⑪ 社会福祉士・精神保健福祉士の新たなカリキュラムに対応する社会福祉士・精神保健福祉士養成講座全29巻（中央法規出版株式会社）の刊行と周知
- ⑫ 全国の社会福祉士実習施設・機関情報（日本社会福祉士会協力）並びに精神保健福祉士実習指導者情報（日本精神保健福祉士協会連携事業）を会員へ提供
- ⑬ 社会福祉士・精神保健福祉士教育の向上に資するための映像教材の作成について、社会福祉推進事業の枠組みの中で検討
- ⑭ 子ども家庭福祉の専門性の向上を目指した人材育成のあり方を検討するため、子ども家庭ソーシャルワーク教育課程（仮）のための検討会議（コア会議）を立ち上げた。また、子ども家庭福祉にかかる養成教育に関する緊急アンケート調査を会員校に実施
 - ≫実施期間：2020年10月12日～16日
 - ≫回答数 195 課程／166 校（回答率 61.5%）
- ⑮ 法的対応について、顧問弁護士契約について検討

（2） 国家試験合格支援に関する事業

- ① 社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験

- ・実施期間：2020年10月～11月
 - ・本事業実施会員校数：193校（会員校270校の実施率：71%）
 - ・申込者数：9,858人
 - ≫会員校受験申込者数：6,948人
 - ≫在宅受験者数（外部委託分）：2,910人
 - ・2020年度社会福祉士・精神保健福祉士全国模擬試験受験者への進路意向等アンケート
 - ≫アンケート回答者数：7,455人（受験者（マークシート返送者）8,656人 回答率86.1%）
- ② 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験対策 web 講座の YouTube 配信と web 講座 PointBook の制作販売
- ・講座内容：科目別国家試験対策および重点箇所の説明他：1科目×60分
 - ・実施科目：共通11科目、社会専門科目8科目、精神専門科目6科目 合計25科目
 - ・PointBook 購入申込期間：2020年9月3日～2021年3月31日
 - ・PointBook 販売数：社会：2,795冊、精神：729冊（2021年3月末）
 - ・動画配信期間：2020年10月15日（～公開中）
 - ・収録日：2020年6月26日～9月23日のうち22日間
 - ・視聴回数（参考値※）
 - ≫共通科目（11科目）：延べ24,823回（前年：37,311回）／1科目平均：2,256回
 - ≫社会専門（8科目）：延べ14,310回（前年：18,979回）／1科目平均：1,788回
 - ≫精神専門（6科目）：延べ6,151回（前年：9,363回）／1科目平均：1,025回
 - ※YouTube社の再生回数計算方法が定期的に変更されるため、前年比の再生回数と一概に比較できない
 - ・講座をDVDに収録して会員校や一般に頒布した
 - ≫共通科目頒布数：60セット
 - ≫社会専門頒布数：45セット
 - ≫精神専門頒布数：44セット
 - ・受験対策 web 講座受講者・PointBook アンケート
 - ≫実施期間：2021年2月25日～2021年3月31日
 - ≫回答者数1,431人
- ③ 国家試験受験者へのアンケート
- ・第33回社会福祉士・第23回精神保健福祉士国家試験受験者アンケートを2020年度全国統一模擬試験受験申込者に対して実施
 - ≫実施期間：2021年3月15日～2021年3月31日
 - ≫アンケート回答者数：777人
- ④ 国家試験受験者向け参考図書（問題集等）を出版
- ・「社会福祉士国家試験模擬問題集2021」（中央法規）を編集
 - ・「精神保健福祉士国家試験模擬問題集（専門科目）2021」（中央法規）を編集
 - ・「2021社会福祉士国家試験過去問解説集」（中央法規）を編集

- ・「2021 精神保健福祉士国家試験過去問解説集」（中央法規）を編集
- ・「2021 社会福祉士国家試験過去問一問一答+α」（中央法規）を監修
- ⑤ 国家試験合格支援に関する情報をインターネットその他広報媒体により発信
- ⑥ 既卒者の合格支援の推進

（３） 社会福祉士・精神保健福祉士養成課程卒業後教育並びに高大連携に関する事業

- ① 「認定社会福祉士認証・認定機構」に参画
- ② 高大連携に向け、全国福祉高等学校長会に対して全国社会福祉教育セミナーの周知および後援協力

（４） 災害福祉支援に関する事業

- ① 被災地ならびに近隣エリアの会員校に対する災害時の活動支援
 - ・令和２年７月九州豪雨災害
 - ≫被災エリアの会員校への重点的な情報収集及び会員校教員間での情報共有プラットフォームの提供
(メーリングリストの作成と運用、登録者 25 人 (2020 年 12 月 19 日現在))
 - ≫被災エリアの会員校のうちボランティア活動を実施する学校への物資・活動資金の拠出
 - ≫九州エリアの会員校教員を中心とした情報共有会議を実施 (初回 2020 年 7 月 7 日 (警報発令 3 日後) ~9 月 15 日まで 11 回開催)
- ② 発災時の会員校の情報収集活動
 - ・令和２年７月九州豪雨災害
 - ≫一斉送信メールによる情報収集活動、警報等天候に合わせた支援提供の呼びかけを実施
 - ・福島県沖地震とその直後の大雨の対応
 - ≫福島県、宮城県、栃木県の会員校の状況把握 (メール) を実施
- ③ 会員校の BCP 策定状況の調査の実施 (令和二年度厚生労働省社会福祉推進事業) (再掲)
現況ならびに今後の課題を検討
- ④ 発災時における会員校との連絡調整体制の構築
各会員校に発災時の連絡担当の選定を依頼、災害発生時ならびに発生の危険性が高まった際に速やかに連絡が取れる体制を構築

（５） 広報、啓発、ソーシャルアクション、情報提供に関する事業

- ① 社会福祉にかかる関係機関・団体等の連携・協働による活動
 - ・日本ソーシャルワーカー連盟 (JFSW) 関係
 - ≫各都道府県で行われたソーシャルワーカーデーのイベント周知に協力
 - ≫JFSW 各団体とともに「地域共生社会の実現に向けた社会福祉士・精神保健福祉士の活用に関する附帯決議に対する声明」・「生活保護基準引き下げを巡る訴訟判決についての声明」を發出

- ・日本社会福祉士会
 - ≫日本社会福祉士会による実習指導者修了者施設・機関情報の提供（再掲）
 - ≫「地域共生社会の実現に向けた現任社会福祉士の研修プログラムの開発とスーパービジョンの実態把握 に関する調査研究事業」に委員を派遣
 - ≫社会福祉士実習指導者講師養成プロジェクトチームに委員を派遣
 - ≫その他、各種事業の協力等
- ・日本精神保健福祉士協会
 - ≫日本精神保健福祉士協会・本連盟・会員校の契約による「精神保健福祉士実習指導者講習会」開催連携事業の実施（再掲）
 - ≫日本精神保健福祉士協会「学生会員」メールマガジンの執筆に協力
 - ≫その他、各種事業の協力等
- ・全国社会福祉協議会
 - ≫評議員
 - ≫中央福祉人材センター運営委員会への委員の派遣
 - ≫中央福祉学院研修運営委員会への委員の派遣
 - ≫中央福祉学院福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程の運営委員の派遣
 - ≫これからの地域づくりを担うソーシャルワーカーの実践力の強化・育成に関する企画委員会へのオブザーバー参加
 - ≫「広がれボランティアの輪」連絡会議に構成団体として参画、国際プロジェクトに委員を派遣
- ・全国社会福祉法人経営者協議会
 - ≫本連盟推進事業について、同会からの親委員会委員就任、合同研修実施への協力、その他随時情報共有
- ・ソーシャルケアサービス（SCS）研究協議会
 - ≫全体会議等への委員の派遣
 - ≫2020年度事業への協力
 - ≫新年賀詞交歓会にかわるものとして、新春メッセージ動画制作協力
 - ≫ソーシャルワーク専門職の社会的認知・地位向上、任用・活用の促進、職域拡大、待遇改善等をはかるための働きかけ
 - ≫「地域共生社会推進に向けての福祉専門職支援議員連盟」活動支援
- ・認定社会福祉士・認証認定機構
 - ≫理事
 - ≫研修認証審査会、登録者7000人達成に向けた作業チームに委員を派遣
 - ≫大学院（教育基幹）ルートの新設と「研修認証ガイドライン」の周知
 - ≫スーパーバイザー（第3号及び第4号（3））の推薦
- ・全国福祉高等学校校長会
 - ≫全国社会福祉教育セミナーの周知および後援依頼（再掲）

・その他

- ≫学生による「オレンジリボン運動」への協力：認定 NPO 法人児童虐待防止全国ネットワークからの協力要請により、会員校に運動の協力を呼びかけ
- ≫東京都福祉人材対策推進機構への参画：東京都福祉人材対策推進機構専門部会（普及啓発）に委員を派遣（和気副会長）
- ≫福祉系大学経営者協議会主催「実習及び新カリキュラム導入に関わる情報交換会」への登壇（2021年3月9日：白澤会長・小森事務局長）
- ≫日本ソーシャルワーカー協会創立60周年記念式典・講演・シンポジウム開催への協力（2020年11月7日：会場提供・動画撮影等）

② 中央省庁（厚生労働省、法務省、文部科学省、内閣府等）等の関連企画に参画し、審議会の参画・傍聴・情報収集等を実施

・厚生労働省関係

- ≫社会保障審議会福祉部会への委員の派遣
- ≫子ども家庭福祉に関し専門的な知識・技術を必要とする支援を行う者の資格に在り方その他資質向上策に関するワーキンググループ（ヒアリング対応・傍聴）
- ≫介護のしごと魅力発信等事業への委員の派遣

・文部科学省関係

- ≫認証評価機関連絡協議会

・法務省関係

- ≫「第71回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」、更生保護出張講座の案内を会員校宛に発出

③ ホームページ・E-mail 等による社会福祉士・精神保健福祉士等関連情報発信

④ ソーシャルワークに関する啓発媒体（ホームページ、広報物等）の更新や頒布
ハンドブック『ソーシャルワーカー！』の頒布：2,907冊

⑤ 本連盟事務局 Twitter、Facebook による情報提供

- ・Facebook (www.facebook.com/jascsww)：フォロワー2,265人（2021年3月末）
- ・Twitter (@jaswe_jimu)：フォロワー9,779人（2021年3月末）

⑥ 高校生向け啓発用 DVD「あなたの笑顔がみたい！～ソーシャルワーカーの仕事～」の販売

(6) 会員支援に関する事業

- ① 「社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」を開催（再掲）
- ② 全国の社会福祉士実習施設・機関情報（日本社会福祉士会協力）並びに精神保健福祉士実習指導者情報（日本精神保健福祉士協会連携事業）を会員へ提供（再掲）
- ③ 会員校の成績優秀者に対して表彰を実施（218校）
- ④ 会員校の入学式、卒業式に際して祝辞を送付
- ⑤ 各ブロックで行う活動を支援
- ⑥ ソーシャルワークに関する養成、研修、求人・就職等の情報を会員へ提供

(7) 新型コロナウイルス感染症の拡大への対応

- ・省庁からの各種通知等について会員校へ情報提供、周知
- ・「新型コロナウイルス感染拡大傾向に伴う社会福祉士及び精神保健福祉士養成教育に対する考えについて」会長声明の発出、「新型コロナウイルス感染症に伴う社会福祉士・精神保健福祉士養成の対応について」として社会福祉士及び精神保健福祉士の実習教育についての考え方を整理し発出
- ・社会福祉士・精神保健福祉士養成課程関連新型コロナウイルス感染症に関する情報特設サイトを開設・運営
- ・会員校へのアンケート調査を実施（4月、6月、9月）。情報を収集し、厚生労働省主管課等へ情報を提供
- ・「新型コロナ対応：実習中止に伴う実習代替プログラムに関する緊急オンライン集会」を開催（9月29日）
- ・2020年度正会員登録、事務担当者連絡先等登録等の期限を弾力化して対応
- ・会員校からの相談、要望、意見の聴取し、厚生労働省や文部科学省等への情報提供等
- ・過去の模擬試験問題と正答・解説、web講座の動画とポイントブックの電子データを無料公開
- ・2020年度に開催する実習演習担当教員講習会、全国社会福祉教育セミナー、会議、研修を原則全てweb（オンライン）又はネット配信、動画の配布等で実施
- ・模擬試験の実施において、各実施校で「3つの密」を避けるための取り扱い依頼するとともに必要な対応を実施
- ・事務局の感染症対策を実施

(8) その他

- ① IASSW 及び APASWE と連携し、国際機関への貢献と国際動向に関する情報収集及び国内への普及
 - ・ IASSW（国際ソーシャルワーク学校連盟）
 - ≫理事会：2020年1月13日～16日（マレーシア・クアラルンプール）
2020年7月13日（ZOOMによるオンライン開催）
出席者：和気純子（本連盟副会長／IASSW 理事／東京都立大学）
 - ≫役員（会長・事務局長・一般理事）選挙：2020年2月～5月
 - ≫総会：2020年7月30日（ZOOMによるオンライン開催）
 - ≫グローバル・アジェンダ、グローバル・スタンダード（改訂版）の日本語版作成
 - ・ APASWE（アジア太平洋ソーシャルワーク教育連盟）
 - ≫理事会：2020年7月11日、8月19日、2021年3月5日（すべてZOOMによるオンライン開催）※総会の開催はなし
出席者：ヴィラグ・ヴィクトル（APASWE 理事／長崎国際大学）、
藤原孝志（APASWE 会計担当理事／日本社会事業大学）
 - ≫シンポジウムの開催：2021年3月26日（ZOOMによるオンライン開催）

